

## 脳神経外科



脳神経外科部長  
刈部 博

### 診療内容と実績

<2016年度 診療実績> 入院患者数334人 手術件数129件

#### <主な術例>

- 脳血管障害：  
脳動脈瘤クリッピング術，脳動静脈奇形摘出術，脳内血腫除去術，  
頭蓋外内バイパス手術
- 頭部外傷：  
急性硬膜外血腫摘出術，急性硬膜下血腫摘出術，減圧開頭術，  
慢性硬膜下血腫穿頭術
- 脳腫瘍：  
脳腫瘍摘出術
- 機能的疾患：  
顔面痙攣・三叉神経痛手術

### プログラムの目的と特徴

当院は脳神経外科学会専門医訓練施設であり，脳外科疾患全般にわたり幅広い研修が可能です。  
当科では一貫して救急医療に携わり，救命救急部で急性期脳血管障害(クモ膜下出血，脳梗塞，脳内出血などの脳卒中)や，重症頭部外傷などを数多く経験できます。

本院の外来では外傷，急性期の脳卒中，小児脳疾患の症例が主体をなしています。

### 研修内容と到達目標

#### ■短期研修

- ・神経学的疾患患者の診察の方法を習得する
- ・脳神経外科急性期疾患の初期対応を習得する
- ・脳卒中，重症頭部外傷患者の主治医となり，入院中の管理を行う
- ・CT，MRIの判読，診断治療法を学ぶ

#### ■1年研修

- ・脳神経外科急性期疾患の観察，記載，鑑別疾患，治療計画の立案及び実行する
- ・脳外科患者の術前，術後管理ができる
- ・患者，家族に十分なインフォームド・コンセントができる
- ・助手として手術に参加する
- ・穿頭術や基本開頭術を経験する
- ・救命救急外来の患者や入院患者の急変などに対応する
- ・学会発表を経験する

#### ■2年研修

- ・独立した主治医として診療にあたり，診断・治療方針・画像診断の知識と技能を高める
- ・くも膜下出血，重症頭部外傷などの重傷脳神経疾患患者の管理ができる
- ・1年目研修医を指導できる
- ・急性期脳卒中，頭部外傷の初期治療の習熟
- ・穿頭術，基本開頭術を術者として実施できる
- ・脳圧センサー等モニタリングの習得と脳圧管理を行う
- ・学会発表，論文作成を行う